

私の生活の一部伝書鳩飼育 第2弾

平成30年8月吉日



7月号の会報で春一号を載せて頂きました レースを始めたきっかけのお話をさせていただきましたが、私が鳩狂いになった訳はまだ書かせていただいてはいませんので余談ですがすこしお話しをします・・・。

じつは 私の鳩レーススタート時は 友人 H 氏が作出した鳥が中心で 私の鳥も H 氏の作出した鳥も競争するために飼育していたものではありませんから成績は決してよくはなかったし決して成績にはこだわらなかったのです。H 氏の鳥で 1000K レースまで参加し帰還しました、後日 H 氏の奥さんにその報告をしました一応責任は果たせたという気持ちでいましたし これで鳩レースは辞めよう思っていました H 氏の代わりに鳩レースに参加するだけが目的でしたので区切りとして考えていました それが近所で私よりも性能が悪い鳩を飼っている老人 俗に言う初心者ですね鳩レースに参加したいと時々相談を受けていた老人がいましてね たまに家に遊びに来ては尾ヶ井さんの鳥をくれないかと言われていました うちのは性能は悪いけどいいのかいといいながらあげていましたね また鳩レースについてとか鳩の飼育の仕方などよく聞きに来ていました それがレースを始めて最初の秋のメインレース 500K 俗に **レジョナルレース**とも言いますが 越谷で 30 位に入賞してしまいました。私は超ビ

ックリです 信じられない結果でしたビギナーズラックと申しますか、ショックでしたね 参加羽数3000羽位は出ますからね その老人それから人が変わったかのように、ことごとくわたしの悪口をあちらこちらで言いふらすようになったわけですよ いわば私の飼育の仕方がでたらめで鳩を知らなさすぎるみたいな感じでした 本来ならばその老人を少し懲らしめてやるところですが 鳩レースは鳩レースで返すと言う事でどうか結果が全てですから「私に火をつけたあの老人は今どこにいる」

1995年秋レースからH氏の鳩で参加しましたが、上記のような訳で1997年に仕切り直し本気で鳩レースのスタートを切ったと言う訳です。まずは種鳩の導入また親戚T・N氏がいましたし 何よりも現在の師匠でもありますK・M氏 後にケンちゃんの愛称で登場しますが 色々と相談し提供も受けました 春一号はそんな訳でかつかと燃えるようなシーズンで1998年春レースがスタートしました途中各レースでも数々の入賞もありましたが 何と言っても春レース最後を飾る1000キロ桜花賞レース 鳩飼は皆このレースに照準をあわせていますから勝てば最高の名誉です。しかも埼玉県全部の総合レースですあの老人腰を抜かしましたよ 私が埼玉連盟総合6位ですからね 越谷で2位の成績でしたから 1位はT・T氏 T・Tさんは現在も尾ヶ井電器商会のお客様です。

まあどうだいって感じでしたね それからは私に対する抽象も軽蔑もなくなつたようでしたねその後は私に話しかけてくることもできなくなつたようですがその後にあの老人が私の成績ことで尾ヶ井さん今回どうなつて居るんですかね～なんて他の人たちに言っていたそうです。それを聞いた時私は心の中で老人に対し「あんたが俺に火をつけくれたくせに」と思いましたしそりやあいい気分になったわけですよ。やはりこれは感謝するべきでどうかそれからは私の鳩飼育 楽しい鳩飼育でなく 疲れる鳩飼育になったような気がします。何の世界でもバカ・きちがいって言われるぐらいにならないと成績は上がらないと言われていますが 少しづつなりつつありましたね。

今回はハル2号を掲載させて頂きました ハル2号は、私が2度目の1000キロ埼玉連盟総合レース桜花賞総合第3位シングルに入った鳥です 1000Kレースでの当日帰りは夢の展開です しかも向かい風という展開でまさに夢であり奇跡です 私の夢と奇跡を叶かなえてくれた鳥が ♂親に身内のT・N氏作ヤンセン系 ♀親にK・K氏作ビノア系の両親を持つ鳩 名付けてハル2号です。

このレースから1000K レースの放鳩地が北海道は初山別という場所になり レース名は第一回関東チャンピオンと呼び総合10位までの賞となりました 残念ながらハル2号は第11位と言うわけです関東チャンピオンでは10位入

賞は果たせなかったのですが、桜花賞埼玉連盟総合第3位という成績でした
また当日帰りの夢を私にプレゼントしてくれたハル2号に感謝しました。

このころからよくK・K氏がでてきます K・K氏は東京の足立区在住で弟の知り合いです またK・K氏のお兄さんが近所に住んでいて一緒に自治会の役員した仲で私とも知り合いでしたのでスムーズに導入するきっかけにもなりました。K・K氏作の鳥がこれから当鳩舎の飛び筋に常に絡んできます いわゆる基礎鳩になっていく事になりました。またK・K氏には鳩レース以外にも大変な才能の持ち主であることも紹介しておきますそれは絵です 油絵の趣味がありまして時々東京都内で個展を開いているそうです わたしには絵のことは分かりませんが大変人気があるそうでお兄さんからよく話を聞いていましたから 私の家にも新築祝いとして一つ頂きましたので玄関からよく見えるところに飾ってあります、最近はお兄さんが他界したせいもあり越谷にくる機会がないのでお会いしていませんがそのうちに会いたいと思っています。